

そして誰もいなくなった (1974)

AND THEN THERE WERE NONE

TEN LITTLE INDIANS

Ein Unbekannter rechnet ab

メディア 映画

ジャンル ミステリー

製作国 イタリア／フランス／スペイン／西ドイツ

時間 100分

初公開日 1981/09/05

公開情報 I P

【解説】

アガサ・クリスティーの中でも、もっとも有名な小説の三度目の映画化（一度目は45年の「そして誰もいなくなった」、二度目は65年の「姿なき殺人者」）。今回は舞台を中近東に移し、サスペンスもの得意とするP・コリンソンが監督しているが、何と言ってもこの怪優ぞろいのキャスティングの濃さが凄い。これで謎の声がオーソン・ウェルズだってんだから恐れ入る。ちなみに映画の方は可もなく不可もなくといった出来。この題材はよっぽど映画関係者に気に入られてるのか、この後も89年に「アガサ・クリスティー／サファリ殺人事件」として4度目の映画化作品が作られている。

【クレジット】

監督	ピーター・コリンソン	Peter Collinson
製作	ピーター・ウェルベック	Peter Welbeck
	アラン・ダーン	Alain Dahan
原作	アガサ・クリスティー	Agatha Christie
脚本	ピーター・ウェルベック	Peter Welbeck
撮影	フェルナンド・アリバ	Fernando Arribas
音楽	ブルーノ・ニコライ	Bruno Nicolai
	カルロ・ルスティケリ	Carlo Rustichelli
出演	オリヴァー・リード	Oliver Reed
	エルケ・ソマー	Elke Sommer
	リチャード・アッテンボロー	Richard Attenborough
	ハーバート・ロム	Herbert Lom
	シャルル・アズナヴール	Charles Aznavour
	ステファーヌ・オードラン	Stephane Audran
	ゲルト・フレーベ	Gert Frobe
	アドルフォ・チェリ	Adolfo Celi
	マリア・ローム	Maria Rohm
	アルベルト・デ・メンドーサ	Alberto de Mendoza
	リク・バッタリア	Rik Battaglia
	テレサ・ギンペラ	Theresa Gimpera
声の出演	オーソン・ウェルズ	Orson Welles